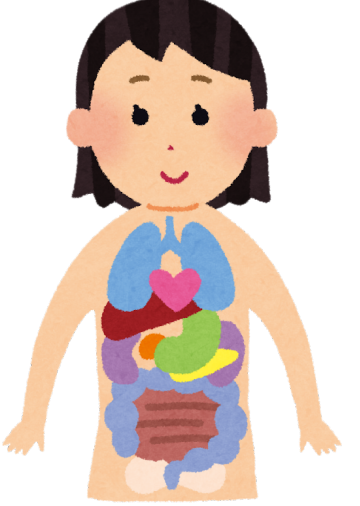
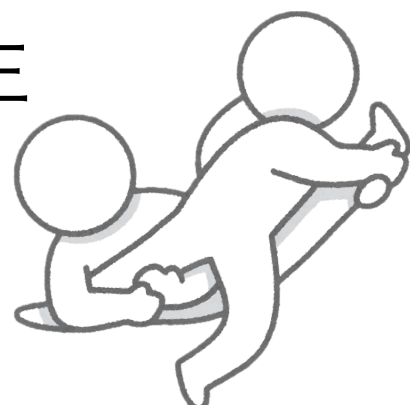


精	・ 先天の精：父母から受け継ぐ生命力の基盤 ・ 後天の精：飲食物や自然界の清気から得て補充 ・ 気・血・津液を化生し、神を維持する
---	---

 先天の精	・ 父母から受け継いだ精 ・ 腎に貯えられる（腎精） ・ 原気となり臍下丹田に集まる ・ 人体の成長・発育
 後天の精	・ 飲食物から得られる ・ 脾胃（中焦）でつくられる ・ 先天の精を補充する ・ 気、血、津液に化生

臓腑の精	・ 精は各臓腑に分配 ・ 各臓腑を滋養 ・ 臓腑の気を化生 →生理機能の維持 
生殖の精	・ 男女の【生殖の精】が結合 →新たな生命の誕生 

精の作用	・ 生殖 ・ 滋養 ・ 血の化生 ・ 気の化生 ・ 神の維持
------	--

精の病理	証	原因	症状
	精虚 (腎精不足)	・ 飲食不節 ・ 過労 ・ 房事過多 ・ 体内の熱 ・ 嘔吐、下痢、出血 	・ 先天不足：成長・発育不良、虚弱、易感冒 ・ 生殖失調：不妊症、経閉、陽萎、性欲減退 ・ 滋養不足：腰膝酸軟、早老 ・ 髓海不足：耳鳴、眩暈、難聴、脱毛、健忘 ・ 気血化生不足：虚労、倦怠感、脈弱